

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



Web3.0とは？ブロックチェーン技術による次世代インターネット

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-web3-and-next-generation-internet-with-blockchain-technology>

Web3.0は次世代のインターネットと言われており、Web2.0でできていたことが分散化されながらできるようになることです。この記事は、Web3.0とは何か、その意味や展開、将来性をわかりやすく解説していきます。



Web3.0とは？ブロックチェーン技術による次世代のインターネット

これまで、Web2.0の中央集権化の問題点として、システムの真正性を脅かし、データの安全性や消費者のプライバシーを脅かす可能性があることを指摘してきました。Web3.0は、[ブロックチェーン](#)とその分散化によって、Web2.0の問題を解決することになっています。

[イーサリアム \(ETH\)](#) のようなプラットフォームは、信頼できるオープンなパーミッションレス属性と、コンセンサスプロトコルによって適用される同じルールに従うユーザーによって、ユーザーのプライバシーとデータ漏洩を克服するために構築されています。イーサリアムは現在、**Dapps**（現在も使用しているWeb2.0アプリを置き換えるべきブロックチェーン分散型アプリケーション）のための最も人気のあるプラットフォームです。

Web3.0において重要な役割を果たすのは、ブロックチェーン・プラットフォーム上の[NFT（非代替性トークン）](#)と[メタバース](#)です。Web3.0の分散化は、開発者がアプリケーションを構築する方法にも反映されています。単一のサーバーでアプリを構築し、単一のデータベース（通常はクラウドプロバイダー）にデータを保存するのではなく、開発者は複数のピアツーピアのノード（サーバー）からなる分散型ネットワークを通じてブロックチェーン技術を使用します。

ユーザーは通常、今日のAWSのようなクラウドプロバイダーを利用するためにお金を払うように、プロトコルにアクセスするためにお金を払うことになります。ただし、Web3.0では、そのお金はネットワーク参加者の間で分配されます。

分散化は、Web3.0の最も重要なイノベーションです。以下のようなメリットもあります。

- **FOSS:** FOSSは誰でも自由に使用、コピー、研究することができるフリーでオープンソースのソフトウェアです。人々が自発的に貢献するように、ソースコードがオープンに共有されているものです。
- **信頼性のないネットワーク:** 参加者が第三者の関与なく交流できます。
- **パーミッションレス・プラットフォーム:** ユーザーやプロバイダーは、ネットワークに参加するために当局の許可を必要としないです。誰もブロックしたり、サービスへのアクセスを拒否することはできません。
- **ネイティブトークン決済:** ブロックチェーンで生成されたトークン/コインは、ボーダーレスで摩擦がありません。

真のチャレンジは、[ビットコイン \(BTC\)](#) のような検閲に強い、プライベートでオープンな真のネットワークを作ることだろう。Web2.0と同様、Web3.0でも大企業やVC、LPの権力や資金に左右される中央集権的な企業が主体となっているように見受けられます。Web3.0の代表的なプレイヤーは、マーク・アンドリーセンが共同設立したアンドリーセン・ホロウィッツです。

【他の記事】

[教えて！ 仮想通貨のアービトラージ](#)

[注目の「ソラナ基盤NFTマーケットプレイス」3選を紹介！](#)

[メタバースでお金を稼いで本当？ 今さら聞けないメタバース！](#)

[【最新】2022年ドージコインの買い方 | 暗号資産取引ならBTCC](#)

[暗号資産レバレッジ取引とは？おすすめ取引所も紹介！](#)

[仮想通貨アービトラージのやり方|種類・注意点など徹底解説](#)